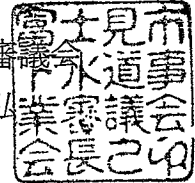




富下審第 9 号
令和元年10月9日

富士見市長 星野 光弘 様

富士見市下水道事業審
議会 会長 木内 芳弘



富士見市における公共下水道整備（社会資本総合整備計画）の
事後評価について（答申）

令和元年10月9日付け富下第73号で諮問がありました「富士見市における公共
下水道整備（社会資本総合整備計画）の事後評価」について、慎重に審議をした結果、
結論に達することができましたので、下記のとおり答申します。

記

本計画について、以下の意見を付して事後評価及び今後の方針は妥当であると認め
ます。

- 1 安全・安心なまちづくりを実現するためには、防災、減災に努め、快適な環境を
維持していくことが肝要である。
- 2 雨水整備状況から勘案すると、更なる整備が必要と思われます。
整備をしていくうえでは、多大な事業費を要することから国から、の交付金の導
入及び市費等の財源確保が必要不可欠であり、今後も引き続き投資効果を踏まえて
計画的に整備促進を図って頂きたい。
- 3 汚水を含めた既施設の適正管理に努め、地域の実状に整合した施設更新計画や
整備計画を策定のうえ実施することを望む。